

## 令和5年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業報告書

令和5年度は、コロナ禍も明けたため、従来通りの対面による企業向け見学会を13回、障害者向け見学会を3回開催し、短期職場実習80件の達成を目指した。千葉労働局をはじめ、各ハローワークの協力により、法定雇用率未達成企業等への開催周知等が円滑になされたことにより、計画通り事業を遂行することができた。

特に、企業向け見学会及び障害者向け見学会を対面開催に戻した効果は大きく、その後の円滑な関係構築、支援に繋がった。次年度以降も、引き続き内容をさらに充実させ、障害者就労促進、雇用促進に寄与していきたい。

### 1 企業等の理解促進（企業向け職場見学相談会）

#### ・企業向け見学会

13圏域において開催している。先駆的な取り組みをしている企業や今後雇用が伸びていくと思われる業種の企業等を見学先企業として選考した。

基本的には現場にて、雇用管理担当者や就業している障害当事者のリアルな現状を見ていただくこととしたが、事業規模により見学が難しい企業においては、実際の取り組みを動画で紹介するなどの工夫をしている。企業及び当事者の生の声を聞く事で、雇用のイメージを持てたり、新規雇用にあたり不安軽減につながるよい機会となった。

また、見学後に個別相談会等を実施し、全体会では対応しきれないそれぞれの企業の抱える課題なども共有することができた。

13回の開催を通じて90企業223名が参加し、障害者雇用の理解促進が図られたことで、新たに障害者雇用を進めたいと希望する企業も複数あった。

### 2 障害のある人等の意識改革

今年度は3圏域で開催し、79名の障害当事者、ご家族、支援者等が参加し、企業見学・企業担当者や障害当事者との意見交換・参加者間の情報交換等を行った。

この見学会を経て今まで就業は難しいだろうと考えていた障害当事者や家族、支援者等が一般就業に意欲的になるなど、その効果は大きかった。

### 3 短期職場実習

企業支援員と協力しながら、実習受け入れ企業の開拓を行い、実習の斡旋調整を行った。結果として109企業において、122名、延べ531日の実習を行なった。

短期職場実習を通じて障害当事者と企業とのマッチングを図る機会や障害特性の理解・啓発の機会にもなり、新規雇用から定着につながるケースも多くあり、事業の効果は大きかった。

短期職場実習を通じて、その後就職につながった方は83名となっている。

